

【2012年度第4回（通算第12回）理事会 第14号議案に関する理事会後の対応】
2013年5月7日（火）にコンテスト担当元田理事より福祉機器コンテスト2013の選考委員の変更について記第1号議案が提案され、電磁的手段による第6回理事会として審議した。

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
2012年度第6回（通算第14回）（電磁的手段による）理事会 議事録

1. 開催日時

審議（質疑）期間：2013（平成25）年5月9日（木）10:00～5月12日（日）17:00

採決期間：2013（平成25）年5月13日（月）9:00～5月14日（火）17:00

2. 審議事項

第1号議案（決議）福祉機器コンテスト2013の選考委員の変更

「日本福祉大学 健康科学部教育センター 藤田ひとみ様から、愛知県心身障害者コロニーこばと学園リハビリテーション科 栗林健に変更する。」

3. 理事総数 13名

会長（代表理事） 相良二郎

理事 飯島浩、岩崎満男、大鍋寿一、沖川悦三、川村慶、金井謙介、元田英一、
鈴木聖貴、高原光恵、塚田敦史、巴雅人、古井透

監事 井上剛伸、井村保

事務局 深野栄子

4. 議事の経過の概要及び議決の結果

定款第46条3項(2)による臨時理事会を定款第50条に基づき、電磁的手段により行うことを議長となる副代表（代表理事相良二郎不在による代理）沖川悦三が述べ開催を宣言した。3日間の審議期間中、各理事により議案内容の閲覧確認が行われ、質問・意見を受け付けた。

2013年5月12日（日）までに質問、意見等を募り、井村監事より次の2点の指摘（確認）があり、1）議案書の記載内容（当該候補者を推薦する理由）が妥当か否か、2）緊急審議案件に相当するか否かについて、理事会での判断が求められた。塚田理事より同意可否を検討するための情報が少ないため、当該候補者が選考委員候補として適任であると判断した詳しい適任理由について質問があり、元田理事より、選考委員経験者の推薦ということで、従来判断基準同様、推薦者を信頼して判断しているとの回答がされたのち、採決に移った。2013年5月14日（火）17:00の採決期間終了時、全理事の電磁的記録による決議が集計された。第6回電磁的理事会の投票結果は全審議議案に対して以下のとおりだった。

1. 賛成：13 （相良、沖川、飯島、鈴木、塚田、古井、金井、巴、岩崎、高原、川村、大鍋、元田）

2. 反対：0

3. 回答なし：0

よって、13名の理事全員より同意が得られたため、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされ、定款第50条「決議の省略」として承認となった。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2012（平成24）年度第6回（通算第14回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、理事は次に署名又は記名・押印する。

2013年5月27日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成24年度第5回理事会

理事 飯島 浩

岩崎 満男

大鍋 寿一

沖川 悦三

川村 慶

元田 英一

相良 二郎

鈴木 聖貴

高原 光恵

塚田 敦史

巴 雅人

古井 透

金井 謙介

監事 井上 剛伸

井村 保

会長 相良 二郎